



朝東っ子だより

令和8年5月号 令和8年5月1日発行
川口市立朝日東小学校

【学校教育目標】よく学ぶ子 心の豊かな子 じょうぶな子 児童数 1年生55名 2年生47名 3年生68名 4年生57名 5年生57名 6年生56名 計340名



すばらしい「とき」すっごい「とき」

～ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ～
～ 未来を拓く力の育成 朝東っ子 誉あれ ～

校長 春川 嘉孝

校庭の彩りがやさしい感じから、生き生きとした「緑」に変わり、校舎や歩道橋から見える富士山もはっきりと見える時期になりました。新学期から1か月の間で、あっという間に景色が変わりました。登校の様子、教室での過ごし方などを見ていると、新しい学級での生活に慣れ、少しずつ自分の居場所を感じながら活躍する姿が見られます。

標題の「すばらしい『とき』すっごい『とき』」は「ぞうさん」「一年生になったら」などの童謡で知られる「まどみちお」さんの「まどさんからの手紙 こどもたちへ（講談社）」の一文です。5月の朝礼で、全校に読み聞かせをしました。まどみちおさんが84歳の時に、未来を担う、未来を拓く子供たちへ送った手紙です。今の社会はさまざまに変化し、多くの問題を抱えています。その中を生きる子供たちへ、自分らしく、楽しく、精一杯に頑張っってねという意味が込められています。「未来を拓くとか、つくるとか」となると大きなことに聞こえるかもしれませんが、自分を大切に、友達を大切に、想像力を豊かにして、協力して学習、生活をすることで、その理想を近づけることができます。子供たちを信じて、子供たちをよく見て、子供たちとたくさん話して、学校、家庭、地域が一緒になって誉れある朝東っ子を育成していきましょう。よろしく願います。

先月は第一回の授業参観懇談会に多くの保護者の方にご参観いただきありがとうございました。その中で、今年度の学校テーマ、一年間の学級づくりについて、担任から話をさせていただきました。一日の2/3を過ごす学校生活です。学習への頑張り、友達との関係や当番活動などを通して「すばらしいとき」を過ごしてほしい、過ごさせていきたいと思ひます。

「ぴかぴか」「ステップ」「トリプルスマイル」「4 you」「One Team」「春風秋霜」「おおぞら」のタイトルには、各学年での「目指す姿」が込められています。優しく包まれた景色から力強い生命の息吹を感じる5月、今月末には「運動会」を予定しています。一人一人のお子さんが、力いっぱい、皆と協力し、取り組む姿をぜひ、楽しみにしていただければと思います。

【5月の論語】(4月の朝礼で「論語」の紹介をしました)

学問や努力は山を築くようなもので、あとひとかごというところで止めるのも、地を平らげようとして、ひとかごでも進めるのも、全て自分自身の意思次第である。最後までやり抜くことの大切さを説いた言葉(AIによる概要より)

雖覆一簣、
未成一篑、
譬如平地。
止吾止也。
譬如為山。
止吾止也。

「学校ファーム推進校委囀」

中庭にある学校農園の一区画を2年生、おおぞら学級の児童を中心に稲作体験を各町会、地域の方と実践します。地域の方には、校舎1階の一教室を「ふれあいルーム」として開放し、より児童と地域のつながりを大切に自然活動を行います。6月の初旬には苗を植えていく予定です。土づくり等ご協力いただける方は学校までお知らせください。また、環境委員会、各学級(2グループ程度)は、バケツ稲で参加します。